

2018秋季総合体育大会 サッカー競技 実施要項

1 期 日

平成30年 10月 20日(土)、25日(木)、27日(土)
11月 3日(土)、10日(土)、17日(土)

※予備日 大会期間中可能な日

2 会 場

1 回 戦 20日(土) B L B⁽⁴⁾、B L A⁽⁴⁾、彦根工⁽³⁾、能登川⁽³⁾、甲南⁽³⁾、八日市⁽²⁾
2 回 戦 25日(木) B L B⁽⁴⁾、B L A⁽⁴⁾、水口スポ森⁽⁴⁾、綾羽⁽²⁾、近江⁽²⁾
3 回 戦 27日(土) B L A⁽³⁾、B L C⁽³⁾、水口スポーツの森⁽²⁾
準々決勝 3日(土) B L B⁽²⁾、水口スポーツの森⁽²⁾
準決勝 10日(土) 布引陸上競技場⁽²⁾
決 勝 17日(土) 布引陸上競技場⁽¹⁾

* 予備日 期間中の試合可能日

* () は予定試合数

3 試合開始時刻

	第一試合	第二試合	第三試合	第四試合
1 回 戦	9 : 3 0	1 1 : 1 0	1 2 : 5 0	1 4 : 3 0
(3試合会場)	9 : 3 0	1 1 : 3 0	1 3 : 3 0	(会場により異なる場合有)
2 回 戦	9 : 3 0	1 1 : 1 0	1 2 : 5 0	1 4 : 3 0
3 回 戦	1 0 : 0 0	1 2 : 0 0	1 4 : 0 0	
準々決勝	1 1 : 0 0	1 3 : 0 0		
準 決 勝	<u>1 1 : 0 5</u>	<u>1 3 : 1 0</u>		
決 勝	<u>1 2 : 1 5</u>			

4 大会規定

- (1) 試合時間は80分でハーフタイムを10分とし、1～2回戦までは勝敗の決しないときはペナルティキック方式(仮称PK合戦)によって次回戦に進むチームを決定する。3回戦以降は20分の延長戦後、決着がつかない場合はPK合戦を行い次回戦に進むチームを決定する。3回戦以降の試合で延長やPK合戦により試合時間が長引いた場合は、ピッチアップの関係で試合終了後30分後に次の試合を開始する。
- (2) 選手交代は6名までとする。ただし、準決勝、決勝は5名までとする。交代は随時、主審の許可を得て行う。この場合、必要事項を記入した選手交代票を本部または第4審判まで提出し、ハーフウェイラインより入ること。
- (3) 試合開始30分前までに、メンバー用紙に交代要員(最大9名まで)を含む必要事項を記入して、選手証を添えて本部および相手チーム用の2部を提出しなければならない。選手証により本人確認ができない場合、その選手は出場できない。(選手証の交付が間に合わないときは、登録選手情報一覧に、メンバー用紙に記載した選手をマーカー等で印を付けて提出すること。)また、準決勝・決勝は試合予定時刻の70分前からMCミーティングを行う。その際には指定されたメンバー表と選手証を添えて提出すること。
- (4) 選手エントリーの変更および追加は、毎試合最大5名に限り認められる。この場合、選手エントリー変更届をメンバー用紙に付して本部に提出する。なお背番号の変更は認めない。ただし、インフルエンザにより選手エントリーの変更および追加がある場合は、「インフルエンザによる選手エントリー変更届」に必要事項の記入および公印の捺印をして、試合ごとにメンバー用紙に付して本部に提出する。
- (5) ベンチに入ることのできる人数は、交代要員9名、チーム役員6名とし、メンバー用紙にて特定されなければならない。特定された者の中から、その都度1名の者のみが戦術的指示を与えることができる。この1名の者は特定の1人に限定される必要はない。
- (6) 本大会において主審より退場を命じられた選手等は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律委員会で決定する。出場停止を受けた場合、フィールド、ベンチ、ロッカールーム等の区域に立ち入ることを禁止する。観客席で観戦することは認められているが、他の選手への指示は禁止する。
- (7) 本大会において累積された警告が2回となった選手は、本大会の次の1試合に出場できない。
- (8) 1回戦から準決勝まではモルテン、ミカサの試合球を使用する。また、決勝戦はブーマの試合球を使用する。準決勝・決勝戦はマルチボールシステム(7球)を採用する。
- (9) その他は「日本サッカー協会規則」による。

- (10) 落雷等による危険事象により審判員や大会本部より試合が中止された場合、再試合を行うことが原則であるが、大会本部の判断で残り時間の消化により試合を成立させることもある。さらに、施設面、安全管理面、日程面等で再試合が不可能な場合、大会本部において試合を成立させること、また抽選等によって勝者（次回戦へ進むチーム）を決定することもある。
- (11) 本大会は全国高校サッカー選手権大会の県予選を兼ね、優勝チームはその出場権を得る。

5 本大会のシードについて

- (1) 本大会のシードは全国高校総体予選の上位8チームをシードの原則に従ってシードする。
- (2) 他のチームはフリー抽選とする。

シード校

- (1) 草津東高校 (2) 綾羽高校 (3) 野洲高校、近江高校
(5) 虎姫高校、光泉高校、立命館守山高校、玉川高校